

令和4年度 島根県学力調査結果及び分析（松江市立持田小学校）

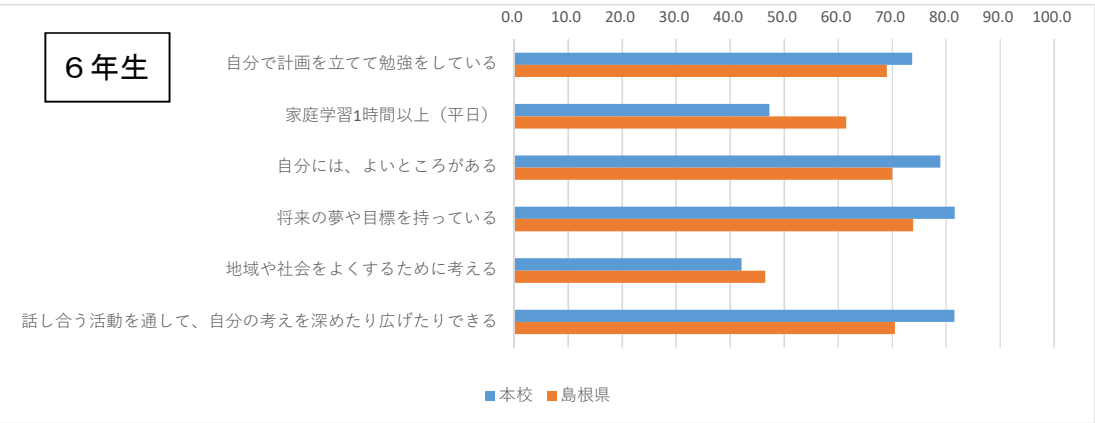
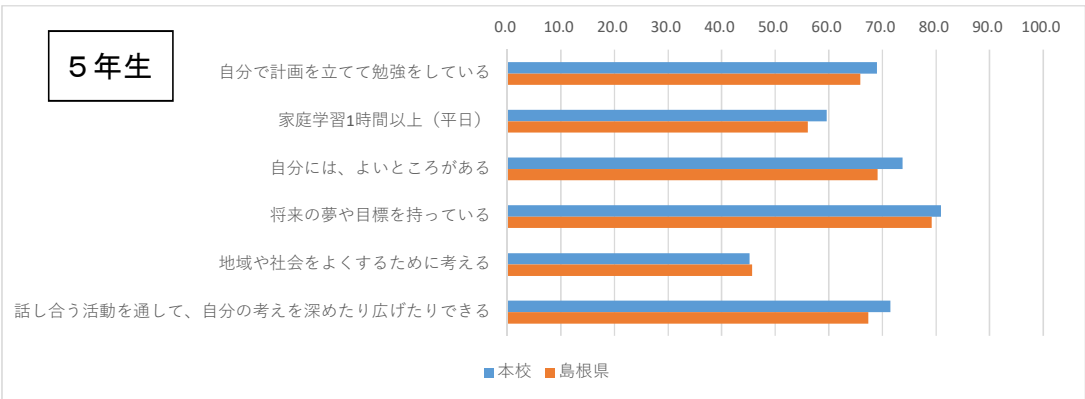
(1)学力調査結果から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5年国語	○漢字の読み書きの正答率が高く、記述式の問題でも無解答が少ない。 ○自分の意見や考えを明確にして書くことができる。 ●条件のある作文や長い文章を読み取ることが苦手。 ●修飾語についての理解が乏しい。 ●誤答の選択肢が偏っていることから、間違えて覚えている可能性がある。 ●最終問題まで辿り着けていない児童がいる。	6年国語	○漢字など言葉関係は目標値と同程度で、上回るものが目立つ。 ○漢字の読みが定着している。 ●書くことについては、全体的に低い。特に、書く条件を満たしていない児童が多い。また、この問題まで辿り着いていない、または、無解答の様子も見られる。 ●文章の構成や内容を捉えることに課題がある。
5年算数	○基礎的な計算問題は9割の児童が理解できている。(分数の足し算・引き算)(小数のかけ算・引き算) ○計算問題が得意。(基本的な計算問題はすべて県平均を上回っている) ●後半部分の問題の無回答が多く見られた。問題を解く時間がかかり、最後まで問題に取り組むことができない児童が多いことが予想できる。日頃から問題を速く解くようにしていかなければいけないと感じた。	6年算数	○分数のかけ算、わり算の計算はできている。 ○比較量と基準量が分数になっても、何倍か求められる。 ○対称な図形の理解ができおり、作図もできる。 ●文字を使った式の意味理解が不十分。 ●拡大図や縮図を利用して実際の長さが求められない。 ●比の意味理解が不十分。 ●求め方の説明が書けない児童が多いため、日頃から授業の中で説明させることを取り入れていきたい。

(2)生活意識調査から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5年	○朝食をきちんと食べ、食事の場が家族団らんの時間となったり、時事的な話題に興味をもったりしている。 ●遊びやメディアとの接触時間がコントロールできず、寝不足につながっている。 ●分からないことを自分から調べようとする意欲が低い。 ●本離れの傾向にある。	6年	○朝、夕食をきちんと摂っている。 ○学校や家でのきまりを守ろうとする児童が多く、言われたことは意識して取り組んでいる。 ●宿題だけやって、自分で考えたり、調べたりする自主的な学習ができていないこともあり、学習時間が少ない。 ●地域や社会をよくすることを考える児童が少ない。 ●図書館を学習に活用する意識が低い。
----	---	----	---

(3)意識調査(教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています)



【受検者数】 5年生 45名 6年生 40名 ※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。